

株式会社 サンアンドホープ

I 法人の概要（令和3年4月1日現在）

- 1 所在地 北九州市門司区大字猿喰 1157 番地の 2
- 2 設立年月日 平成 9 年 6 月 5 日
- 3 代表者 代表取締役社長 金尾 佳文（令和 3 年 3 月 24 日就任）
- 4 資本金 270,000 千円
- 5 北九州市の出資金 12,000 千円（出資の割合 4.4%）
- 6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	7 人	0 人	0 人	7 人
常 勤	1 人	0 人	0 人	1 人
非常勤	6 人	0 人	0 人	6 人
職 員	52 人	0 人	0 人	52 人

II 令和 2 年度（25 期）事業実績

(1) 事業の経過及び成果

当事業年度における我が国の経済は、家計調査(総務省)で日本の家計消費支出の動きをみると、令和元年 10 月の消費税率引上げによる駆け込み需要の反動減等の影響もあり落ち込んだものの、令和 2 年 2 月頃までは持ち直す動きも見られていた。しかしながら、2 月下旬以降、新型コロナウイルス感染症の影響が拡大し、3 月、4 月には家計消費支出は減少傾向にあった。5 月も微減となったが、経済活動再開により 6 月以降は持ち直しに転じている。一方当社の主要取引先であるホームセンターでは新型コロナによる外出自粛によりガーデニング等の需要も高まり、DIY 資材等ホームセンター業態が得意とする商品の販売が一段と伸長した。

このような中、当社でも好調なホームセンターへの売り上げが伸び、当該事業年度における営業成績は売上高 1,788,796 千円、経常利益 13,115 千円、当期純利益 8,677 千円と昨年より好調な利益を収めることができた。

(2) 設備投資の状況

老朽化に伴う機械等の改修以外に該当する事項はなし。

(3) 資金調達の状況

該当する事項はなし。

(4) 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

該当する事項はなし。

(5) 他の会社の事業の譲受の状況

該当する事項はなし。

(6) 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

該当する事項はなし。

(7) 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得の状況

該当する事項はなし。

(8) 対処すべき課題

新型コロナによる「巣ごもり需要」は続いているため、ホームセンター業態には追い風となっている。しかしながら、このような「巣ごもり需要」に伴うホームセンターの売上増加傾向が今後も続くかどうかは不透明であることから、当社においては新商品開発と販売力強化に取り組み、企業理念である障害者雇用の拡大を図ると共に、安全で環境に配慮した製品の安定供給を行う事が重要な課題である。

(9) 財産及び損益の状況の推移

区 分	第23期 (平成30年12月期)	第24期 (令和元年12月期)	第25期 (令和2年12月期)
売 上 高 (千円)	1,636,943	1,644,919	1,788,796
経 常 利 益 (千円)	1,538	5,088	13,115
当 期 純 利 益 (千円)	458	2,813	8,677
1株当たり当期純利益 (円)	84.93	520.96	1,606.87
総 資 産 (千円)	981,772	1,048,186	1,113,672
純 資 産 (千円)	551,715	554,529	563,206

(10) 重要な親会社および子会社の状況

① 重要な親会社の状況

当社の親会社は株式会社ニチリウ永瀬で、同社は当社の株式を 81.85% (4,420 株) 保有している。当社は親会社より肥料の生産を委託され、これを納入している。

② 重要な子会社の状況

該当する事項はなし。

③ その他

該当する事項はなし。

(11) 主要な事業内容 (令和2年12月31日現在)

事 業 内 容	主 要 製 品
製造・販売 入出荷・配送業務	家庭園芸用肥料用土、園芸用資材、専業農家用肥料用土、家畜・養魚用飼料
販売 輸出入	肥料及び飼料（製造）、農薬、農器具、花卉、種子、球根、苗木、生花及び造花、園芸用品、工業薬品、薪炭、キャンプ用品、ペット用品、ペットフード（製造）

(12) 主要な事業所 (令和2年12月31日現在)

本社・工場 北九州市門司区大字猿喰 1157 番地の2
関西工場 兵庫県加西市鶉野町 1262 番地の9

Ⅲ 令和2年度決算

1 貸借対照表

令和2年12月31日現在 (単位:円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	887,260,386	流動負債	493,140,525
現金及び預金	133,077,343	支払手形	77,761,367
受取手形	171,350,841	買掛金	307,979,594
売掛金	350,479,369	短期借入金	37,724,000
商品	25,292,915	未払金	44,654,982
製品	83,677,718	未払消費税等	14,021,100
原材料	122,986,598	未払法人税等	4,737,800
立替金	29,920	預り金	4,122,945
前払金	1,112,929	仮受金	603,625
貸倒引当金	▲747,247	リース債務	1,535,112
固定資産	226,412,152	固定負債	57,325,882
有形固定資産	220,412,794	長期借入金	42,463,000
建物	153,547,295	退職給付引当金	8,580,000
建物附属設備	4,403,263	役員退職慰労引当金	2,189,250
構築物	3,279,239	リース債務	4,093,632
機械及び装置	53,880,462	負債合計	550,466,407
車両運搬具	1	(純資産の部)	
工具器具備品	578,210	株主資本	563,206,131
リース資産	4,724,324	資本金	270,000,000
無形固定資産	505,077	利益剰余金	293,206,131
ソフトウェア	1	繰越利益剰余金	293,206,131
電話加入権	17,600		
リース資産	487,476		
投資その他の資産	5,494,281		
出資金	10,000		
敷金・保証金	1,880,000		
長期繰延税金資産	3,583,741		
長期前払費用	20,540		
		純資産合計	563,206,131
資産合計	1,113,672,538	負債及び純資産合計	1,113,672,538

2 損益計算書

自 令和2年1月1日

至 令和2年12月31日 (単位:円)

科 目	金 額	
売上高		1,788,796,704
売上原価		
期首商品棚卸高	27,718,855	
期首製品棚卸高	77,424,007	
仕入高	756,188,922	
当期製品製造原価	763,469,531	
合計	1,624,801,315	
期末商品棚卸高	25,292,915	
期末製品棚卸高	83,677,718	1,515,830,682
売上総利益		272,966,022
販売費及び一般管理費		262,253,920
営業利益		10,712,102
営業外収益		
受取利息	9,441	
雑収入	3,535,333	3,544,774
営業外費用		
支払利息割引料	974,215	
雑損失	167,279	1,141,494
経常利益		13,115,382
特別利益		
固定資産売却益	399,999	
貸倒引当金戻入	98,747	498,746
特別損失		
固定資産除却損	51,557	51,557
税引前当期純利益		13,562,571
法人税、住民税及び事業税		4,156,509
法人税等調整額		728,991
当期純利益		8,677,071

Ⅳ 令和3年度(26期)事業計画

昨年度は新型コロナによる「巣ごもり需要」がホームセンター業態には追い風となり業績を伸ばしたが、今後続くかは不透明であることから家庭園芸分野だけでなく、農業全般に進出することを目指す。また、従来通り製造業の基盤強化のため、品質の管理と安定供給を最重視する。

Ⅴ 令和3年度(26期)予算

自 令和3年1月1日

至 令和3年12月31日(単位:千円)

科目	予算額	
売上高		1,829,106
売上原価	1,525,980	
売上総利益		303,126
販売費及び一般管理費	281,213	
営業利益		21,913
営業外利益		216
営業外費用	1,339	
経常利益		20,790

Ⅵ 役員名簿

令和3年7月1日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役 (非常勤)	金尾 佳文	株式会社ニチリウ永瀬代表取締役社長
取締役(非常勤)	徳永 祐治	株式会社ニチリウ永瀬取締役管理本部長
取締役(非常勤)	住吉 隆広	株式会社ニチリウ永瀬取締役関連事業統括室長
取締役(常勤)	大山 康彦	株式会社サンアンドホープ製造部・物流業務部部长
取締役(非常勤)	大曲 昭恵	福岡県副知事
取締役(非常勤)	鈴木 清	北九州市副市長
取締役(非常勤)	中武 英一	株式会社ニチリウ永瀬アグリ事業部長